2016 年1月 29 日

野村不動産ホールディングス株式会社

（コード番号：3231　東証第一部）

報道関係者各位

2016年３月期　第３四半期連結決算のお知らせ

野村不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区　取締役社長：沓掛　英二）は、本日、2016年３月期第３四半期連結決算（2015年４月１日～2015年12月31日）を確定しましたので、お知らせいたします。なお、詳細については、「平成28年３月期　第３四半期決算短信」を合わせてご参照下さい。

＜ハイライト＞

■2016年３月期第３四半期累計の連結業績は、売上高が3,807億円（前年同期比8.0%増）、営業利益が530億円（同31.2%増）、経常利益が471億円（同40.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が284億円（同70.5%増）と、増収増益となり、第３四半期累計としては、親会社株主に帰属する四半期純利益が過去最高を更新しました。

■住宅事業セグメント・・・住宅分譲部門では、マンションと一戸建てを合わせた計上戸数が3,785戸（前年同期比447戸減）と、前年同期と比べ減少しましたが、都心大型物件を計上したこと等により、計上商品の販売価格及び利益率が上昇し、増収増益となっております。また、通期の売上計上予定6,150戸に対する当第３四半期末時点での契約進捗率は、94.8%と引続き順調に推移しております。

■賃貸事業セグメント・・・賃貸部門では、当第３四半期末時点の空室率は、3.3%（前期末比1.2ポイント減）と改善しております。これは主に、「浜松町ビルディング」（東京都港区）においてテナントリーシングが順調に進捗したこと等によります。左記に加えて、収益不動産開発部門において、野村不動産マスターファンド投資法人へ物件を売却したこと等により、増収増益となっております。

■資産運用事業セグメント・・・昨年10月に野村不動産マスターファンド投資法人、野村不動産オフィスファンド投資法人及び野村不動産レジデンシャル投資法人が合併し、国内最大級の総合型REITが誕生しました。これに伴って、資産取得報酬が増加したこと等により、増収増益となっております。

以　上

（添付資料）

平成28年３月期　第３四半期決算短信

2016年３月期　第３四半期決算短信補足資料

本件に関するお問い合わせ窓口

野村不動産ホールディングス株式会社　広報IR部（宇佐美・上羽）

TEL03－3348－8117　・　FAX03－3343－0445